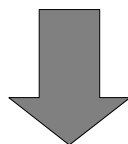


令和3年度に向けての学校改善

- 「学びの確かめ」「到達度調査」等の結果と、児童アンケートの結果から、「わかる授業の構築」のためのさらなる取組が必要である。
- 「自分にはよいところがあると思う」の肯定回答が少ないことから、児童に夢や希望を持たせ、自分のよさや成長が自覚できるような場を意図的・計画的に設定することが必要である。
- 児童が困っているとき相談できる教育相談体制や校内支援体制を充実させ、いじめや不登校の未然防止・初期対応・自立支援を適切に行うことが必要である。
- あいさつや丁寧な言葉遣いに課題があるので、本校の強みである道徳教育を中心として言語環境を整えることが必要である。



- わかる授業を構築する学校
- 明日を楽しみにできる学校
- 児童のよさや成長が感じられる学校

を目指し、学校経営方針と重点目標を設定して、

学びいっぱい、笑顔いっぱい、夢いっぱい

の安謝っ子を育成する。